

Inter-university Upper atmosphere **Global Observation NETwork**

大学間連携事業「超高層大気長期変動の 全球地上ネットワーク観測・研究(**IUGONET**)」によるメタデータ データベースについて

谷田貝亜紀代(京都大学生存研) · IUGONET Team



超高層大気長期変動の全球ネットワーク観測・研究



本プロジェクトは、文部科学省特別教育研究経費(研究推進) [平成21年度] および特別経費(プロジェクト分) [平成22年度~] の交付を受けて、 平成21年度より6ヶ年計画で実施している事業です



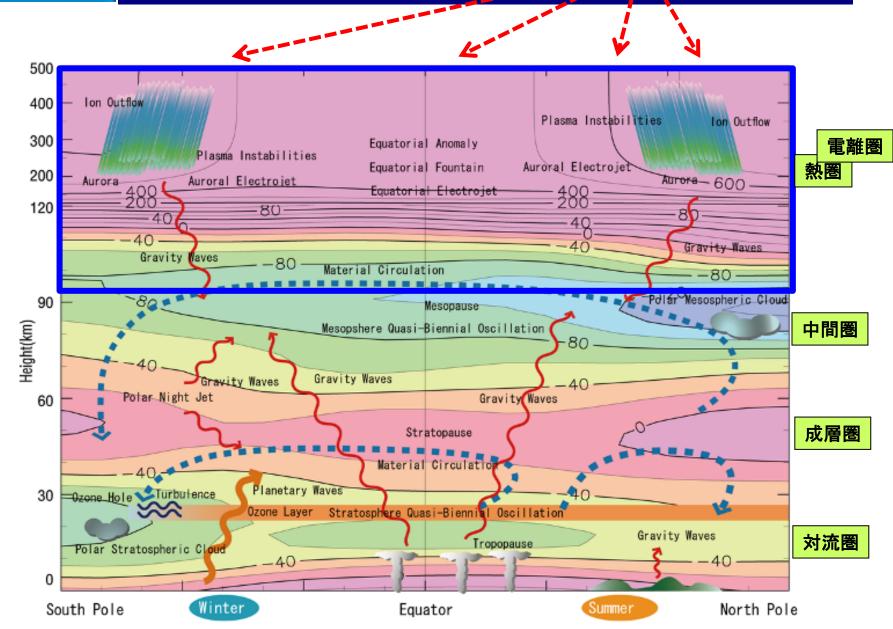
IUGONETの目的

大学や研究機関に分散して存在する超高層 大気地上観測データを効率的に検索・取得す るためのインフラを整備する

- ▶ IGY(1957-8年)以来の国際共同観測事業で蓄積された 多様かつ膨大な観測データ(アナログ・デジタル)の流通

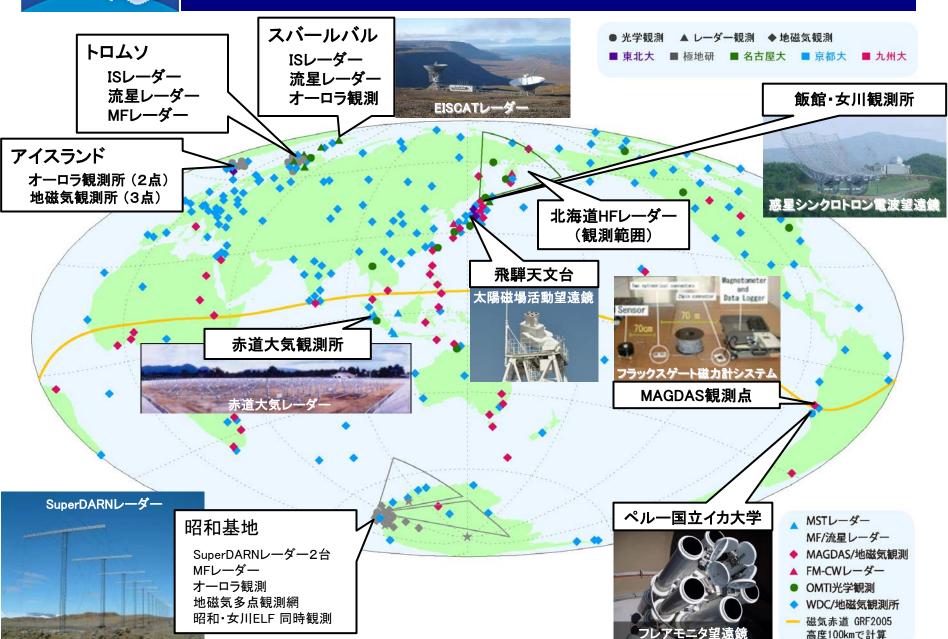


超高層大気(Upper Atmonhere)



IUGONET

IUGONET参加機関による観測ネットワーク



IUGONET

プロジェクト概要

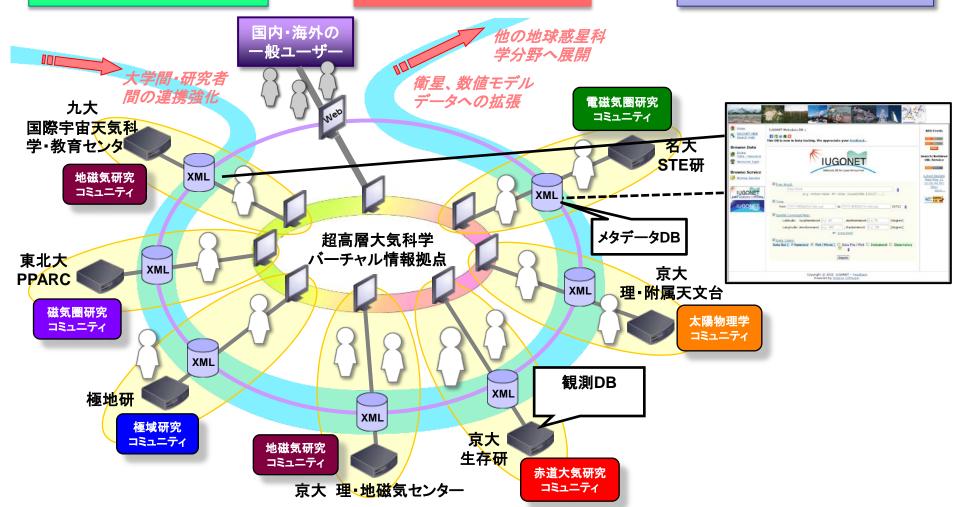
データに関する情報 が少ないため、分野 を超えた利用が困難



<u>メタデータ</u>(メタ情報) のデータベースで横 断検索を可能に



分野を横断したデータ の総合解析による新し い研究を促進





メタデータ・データベースの利用

メタデータ・・・観測データそのものでは無く、



観測データに付帯した情報

e.g. 観測開始終了時刻、観測場所、 観測データの所在情報

> → メタデータを介して 観測データへアクセス

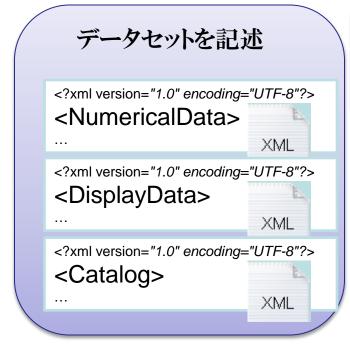
メタデータ・データベース・・・メタデータを集めて 検索可能にしたもの

様々な研究機関にある観測データのメタデータを、 1クエリーで検索可能

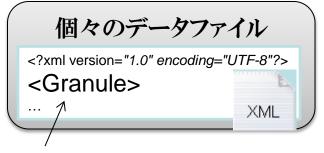
(いつ、どこで、どの物理量が同時観測されたのか?)



IUGONETメタデータについて







● <u>IUGONET共通メタデータフォーマット</u>に沿ったxmlファイルとして作成

XML

- 各研究リソースを別々のメタデータとしてアーカイブ
- XMLスキーマをIUGONETホームページから公開

http://www.iugonet.org/data/schema/

実データDB

<Repository>

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>

XML



IUGONETが開発しているメタデータDB

フリーソフトウェアDSpaceをベースに構築



- http://www.dspace.org/
- 学術機関リポジトリで広く使用されているため、情報の入手が容易
- 少々のカスタマイズ(JSP、Servlet)でIUGONETメタデータを利用可能
- 採用しているメタデータのベースはSPASE(http://www.spase-group.org/)
- Dspaceでは直接XMLを扱えないため、フォーマット変換して格納(プログラムをIUGONETにて作成=g2d)

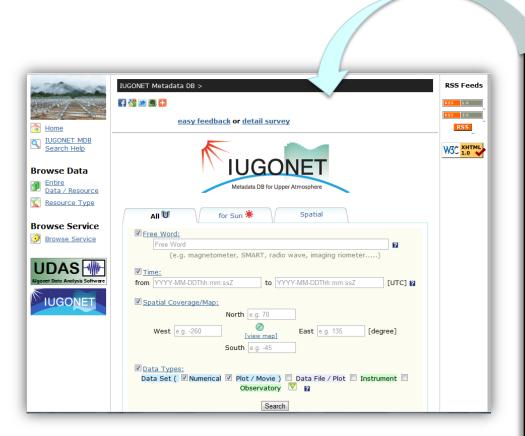
• 2012年3月より運用中



- β版公開時(2011年5月)はサーバ1台のみ(iugonet1.stelab)の運用
- 2012年1月にメインサーバを移行(iugonet7.serc)。
- 旧メインサーバはサブとして使用し、現在、メインサブ2台の冗長体制
- 2013年1月にiugonet7.serc.にトラブルがあったが、上記体制によりサービスを継続することができた



メタデータとメタデータ・データベース



メタデータDBはDSpaceを独 自にカスタマイズしたもの

IUGONET共通メタデータフォーマット

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<spase lang="en"
xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
xmlns="http://www.iugonet.org/data/schema"
xsi:schemaLocation="http://www.iugonet.org/data/schema
  http://www.iugonet.org/data/schema/iugonet.xsd ">
 <Version>1.0.0</Version>
<NumericalData>
<ResourceID>spase://IUGONET/NumericalData/STEL/SuperDA
RN/HOK/HFradar/sd hok common ergsccdf</ResourceID>
  <ResourceHeader>
   <ResourceName>SuperDARN Hokkaido HF radar, common
mode data distributed by
ERG-SC</ResourceName>
   <ReleaseDate>2009-04-01T00:00:00</ReleaseDate>
   <ExpirationDate>2199-12-31T23:59:59</ExpirationDate>
   <Description>Common mode data generated by SuperDARN
Hokkaido HF radar, Data
. Data files are distributed in the CDF format through ERG-
SC</Description>
</NumericalData>
```

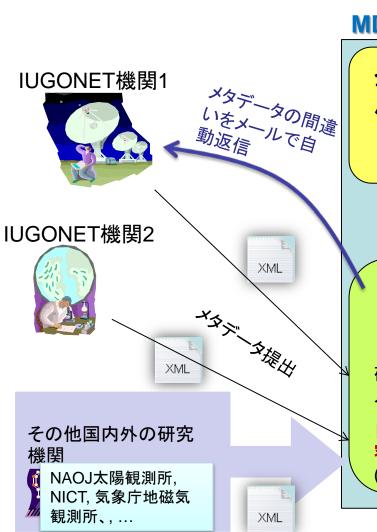
MDは一般的にxmlとして作成

他DBとデータ交換を容易にするため



メタデータ登録・管理システム

2010年度より運用中 2010年度後期にメタデータ・チェッカーを実装・運用中



MD リポジトリー

登録待ちメタデータ 用リポジトリー

エラー無しメタデータ 修正済みメタデータ

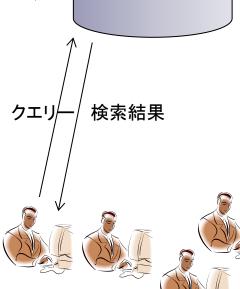
ドラフトメタデータ リポジトリー

研究機関から提出されたメタデータの一時集積場

自動スクリプトで書式、内容を簡易チェック (メタデータ・チェッカー) IUGONET メタデータDB by DSpace

IUGONE

自動実行 スクリプト で登録

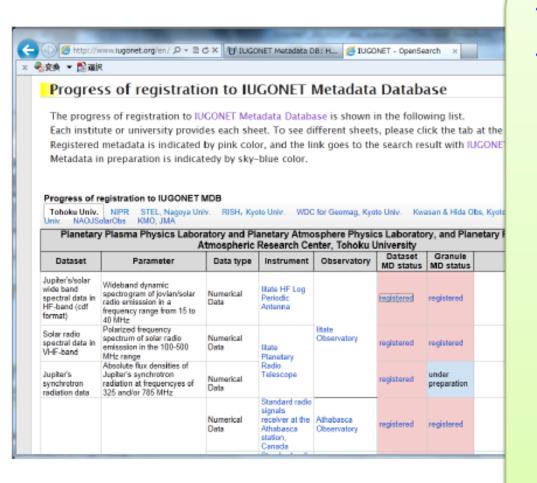


検索ユーザー

@internet



登録メタデータテーブル



http://www.iugonet.org/
en/mdblist.html

登録されているメタデーター覧を各機関毎にテーブル化したもの。 IUGONET MDBでのResouce ID検索結果へのリンクも張られている

現在は手動作成だが、 将来的には自動生成を おこなう



OpenSearch

OpenSearch:検索結果 を他のサイトから自由に 利用できるようにするた めの仕組み

UDAS(IUGONETが提供する解析ソフトウェア)との連携や、検索結果を他から利用する拡張に利用できる

OpenSearch仕様は
http://www.iugonet.org/
opensearch.html

http://search.iugonet.org/iugonet/opensearch/request?query=nipr_1sec_fmag_syo_&ts= 2010-01-01&te=2010-01-05&Granule=granule



OpenSearchの結果 (ブラウザでの結果表示)

IUGONET

連想検索

- ・専門分野外のメタデータ検索をする場合、検索語句の選択が困難
- ・専門に近い分野であっても、正しく検索語句を選べるとは限らない
- =メタデータに記載されている語句でなければヒットしない

等の解決に役立つ



Substorm

CME, AE, Ionosphere...

GETAssoc

国立情報学研究所で 開発された連想検索システム GETAssoc の導入を検討

「Substorm」 を検索してみよう



メタデータヒットなし 関連用語は CME, AE, ionosphere...

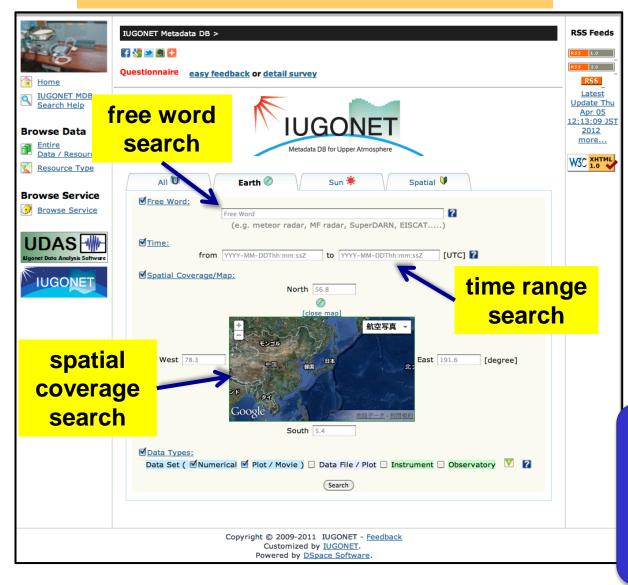


検索語句そのものがヒットしなくても、 関連する用語を検索語句候補として 表示することができる。



Development of metadata DB

http://search.iugonet.org/iugonet



of metadata registered (as of April 2012)

1.68 million

(* including metadata of data files)

Metadata DB platform

DSpace - an open source software to manage digital contents and their metadata - with customization depending on our metadata

Metadata format

SPASE metadata model with some modifications according to characteristics of the ground-based observational data of the upper atmosphere

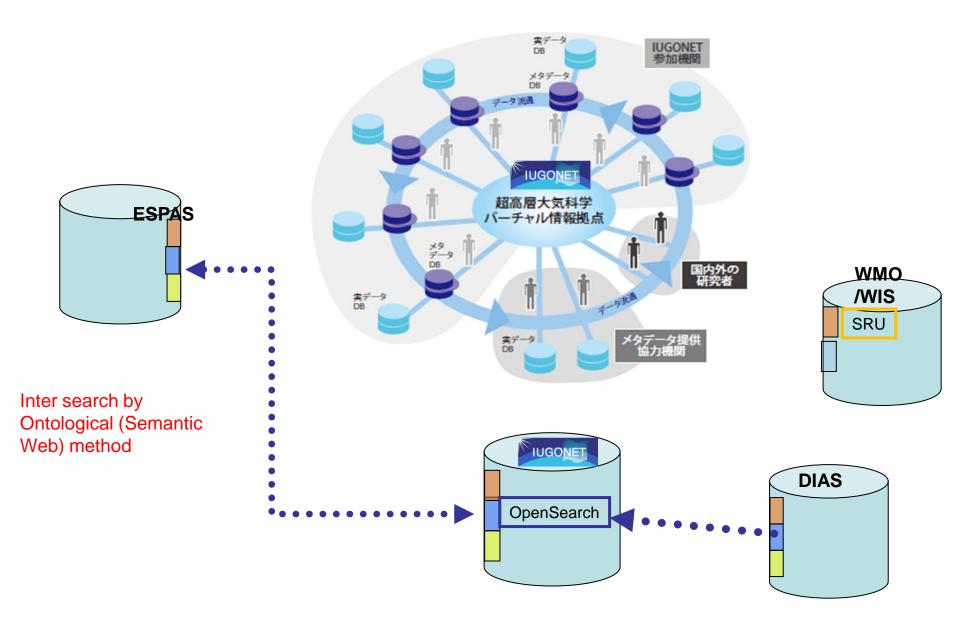
2013年 2/28現在 7,917,728件

Granule以外(データセット、観測サイト、

装置など)2552件



バーチャル情報拠点の形成





展望・恒久的とりくみに向けて

IUGONETタイムライン



国内外の他プロジェクトや団体の連携・サポート



→ 横断検索など更なる連携強化を模索中で協力を歓迎致します



まとめ

- IUGONETでは超高層大気の変動理解のため、超高層大気、太陽、気象(レーダー)観測を実施している機関を中心に、メタデータデータベースを構築している。
- IUGONET メタデータフォーマットは、超高層大気分野で国際的に標準的に用いられているSPASEに準拠している。
- IUGONET メタデータデータベース(検索システム)は図書館等で広く用いられるDspaceを用いており、横断検索の準備は出来ている。
- 外部協力機関の提供メタデータをあわせ、現在約790万件されている(昨年末は約160万件)。
- 分野外の利用者のため、登録データテーブルを作成、連想検索 への取り組みを開始している。
- ヨーロッパの同様の目的をもつプロジェクト(ESPAS)とオントロジーを用いてデータベースをつなぐ試みを開始した。